

入野小学校 校長室だより

2015. 9. 18(金) No. 18 文責：芝

津波の心配と緊急連絡

1時間目の全校練習の後も、どこかの学年が、どこかの場所で運動会の練習や準備をしている、そんな感じの日が続いています。運動会まで2日、天気は大丈夫みたいですので、楽しみに待ちたいと思います。

皆さんのご参加をお待ちしています。



昨日の午後5時前、私の携帯電話に宿毛市に出張している教頭先生から電話が入りました。私も会に参加していたのですが、それを知っている教頭先生が敢えて電話してきたのですから何事だろうと出てみると、

「明朝、チリ地震の津波が到達するようで、その対応を始めた学校がある。」

とのこと。急いで学校に帰り、職員に集ってもらい情報を確認して対応を話し合ったことでした。それでご家庭には『津波情報に気をつけて欲しい』という緊急連絡をしたというしだいです。

以上が前置きの話で、ここから本題（お願い）です。

昨日のご家庭への連絡は、学校からご案内した“安心メール”に登録していただいている方へは安心メールで、未登録の方へは電話で連絡をしたのですが、「やっぱり、このメールはありがたいなあ」と感じました。電話連絡

網で伝えるよりも、短時間に、より多くの情報をお伝えできます。急を要する場合には、更にありがたい手段です。

現在、登録率は6割くらいです。ご家庭で何人登録して下さってもかまいません。ややこしそうですが、普通の携帯端末なら3～5分程度で登録できます。まだの方は、ぜひ、お試し下さい。（うまくいかない方は、学校へご相談ください。）

子どもたちの姿から…

今回は「楽しいなあ」と感じた出来事を二つご紹介します。

《その1》

休み時間に二階の廊下を歩いているときのこと、ある教室の西側入り口から見るともなしに中をのぞくと、うす暗い教室の中に男の子が一人たたずんでいます。「なぜ、うす暗い中に一人だけにいるんだろう？」と思い、教室の扉をガラリと開けると、教室の中には誰もいません…。と、書くと恐い話になってしまいますね。じつは、扉のガラスに二階のトイレのそばに立っている男の子が写っていたのです。教室が廊下より暗かったものですから、見事に中にいるように見えたのでした。

「ちょっと、ここに来て！」

と、その子と私が交代して「中に人がいるように見える」を楽しみました。その男の子、しばらく写っている様子を眺めて言いました。

「教室の中にトイレがある。」

確かに、そのように見えるのです。

《その2》

授業の様子を見ながら各教室をまわっていた時のことです。1年教室の廊下に行くとき熱心にプリントに取り組んでいました。奥の方にいる一人が私に気付くと私に手招きをします。何だろうと行ってみると、

「ここからここまで（の問題を）教えて。」

教室には教職員が2人で指導に当たっていたのですが、順番を待つより、見かけた私を手取り早く呼んだらいい…。その積極性がいいですねえ。